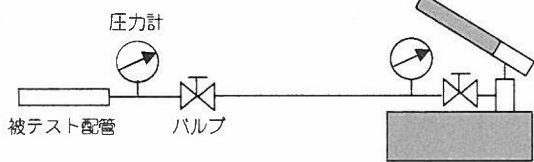


- ⑤空気が完全に抜けない場合は、②～④を繰り返してください。
- ⑥空気を完全に抜いた後、エア抜きバルブを完全に閉じ、テスト圧力が得られるまでハンドルを上下させます。
- ⑦圧力がテスト圧力に達したところで、ボールバルブを閉じます。圧力の降下がなければ、被テスト配管内に漏れはありません。

## 注意



◆圧力低下の確認は、極力被テスト配管に本機の圧力計とは別の圧力計を直接接続してテストするようにしてください。本機の圧力計でテストすると気温の変化などによって、圧力計の針が変動し正確なテストが行なわれない可能性があります。



## 保守・点検

- ①ハンドルを上下させても水を吸込まない場合は、吸水弁が固着している可能性があります。  
ハンマー等でシリンダ側面を軽く叩き、固着を解除してください。
- ②ピストンには、定期的にグリスを注入してください。
- ③必要に応じてフィルターを掃除してください。

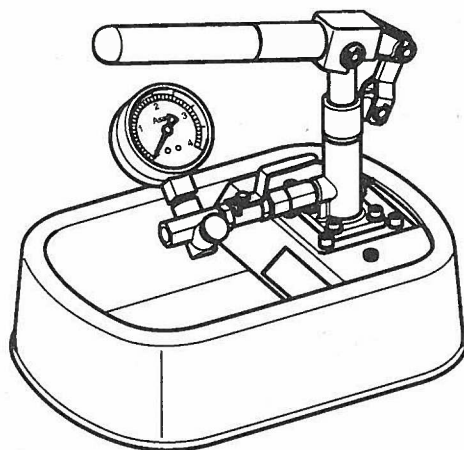
**Asada**  
アサダ株式会社

本社 名古屋市北区上新田西9-50 電話 052-811-7185 海外事務所 工場  
東京支店 電話 03-2635-2611 高崎支店 電話 027-324-0823 アサダタイランド社 (タイ) 大田工場 (静岡)  
名古屋支店 電話 052-811-7181 札幌支店 電話 048-865-4121 アサダ・カンパニー・セ・フランス社 (フランス) 第一精工株式会社 (広島)  
大阪支店 電話 06-6743-3991 福岡支店 電話 092-441-4261 台湾支店 電話 02-238-1277 アサダ・アメリカ社 (アメリカ) アサダ・メキシコ社 (メキシコ)  
札幌支店 電話 011-794-4891 広島支店 電話 082-238-1277 アサダ・ドイツ社 (ドイツ) アサダ・カナダ社 (カナダ)  
仙台支店 電話 022-258-0811 福岡支店 電話 092-474-4137 URL http://www.asada.co.jp E-mail:sales@asada.co.jp

TP573

# テストポンプ TP50N

## 取扱説明書



(ご使用前には必ず本書をお読みください)

1M0302

## 安全にご使用いただくために

このたびは、テストポンプをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を充分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本機を使用用途以外の目的で使用しないでください。

## 警告



- ◆修理技術者以外は絶対に分解しないでください。  
☆圧力低下やパッキンなどの異常磨耗の原因となります。
- ◆改造は絶対に行なわないでください。  
☆圧力低下やパッキンなどの異常磨耗の原因となります。
- ◆作業関係者以外は、作業場所に近づけないでください。
- ◆使用しない場合は乾燥した場所で、子供の手が届かないところ、または鍵の掛る所に保管してください。
- ◆気温が0℃以下になるところへは保管しないでください。  
☆ポンプが凍結しパッキンなど損傷する恐れがあります。

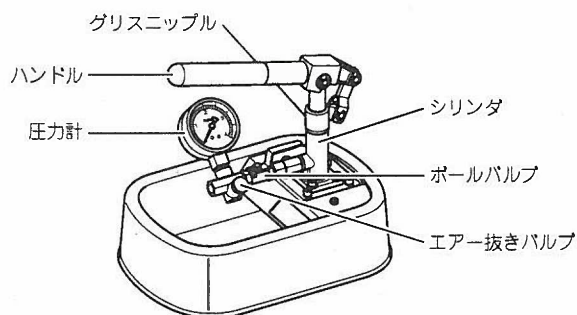


## 注意



- ◆きれいな水を使用してください。
- ◆圧力計は、被テスト配管に直接接続するようにしてください。  
☆本機の圧力計でテストすると気温の変化などによって圧力計の針が変動して正確なテストが行なわれない可能性があります。
- ◆タンク内に水を入れたままで保管しないでください。
- ◆定期的にグリスの注入を行なってください。
- ◆その他異常が見られるときは使用を中止してください。

## 各部の名称



## 主な仕様

品名	テストポンプ TP50N
コード番号	TP500
最高圧力	4MPa
吐出量	16ml/回
タンク容量	3.0L
圧力計	φ75 4MPa
接続	高圧ホース PF1/4、ニップル PT1/2
大きさ	333×233×240mm
質量	3.3kg

## 使用方法

- ①圧力計とバルブを接続した被テスト配管に本機の高圧ホースを接続します。
- ②本機のタンクにきれいな水を入れ、ボールバルブを開きエア抜きバルブを閉じます。
- ③ハンドルを上下するとポンプが作動して清水が送られます。
- ④圧力が上がり始めたらハンドルを上位置で止めエア抜きバルブを開きます。(被テスト配管内およびポンプ内の空気が抜けます)